

「第6次環境取り組みプラン」の活動と結果

持続可能な社会の実現に向けて「低炭素社会の構築」「循環型社会の構築」「環境保全と自然共生社会の構築」「環境マネジメント」の4本柱で取り組んでいます。

テーマ	実施事項	2018年度の活動結果			
脱炭素社会の構築	① CO₂排出量の低減 【製品】 <ul style="list-style-type: none">車両の燃費性能向上に繋がるゴム・樹脂部品の軽量化設計・開発及び車載 LED 製品の開発新エネルギー動向に対応した新領域製品や技術の開発 【生産】 <ul style="list-style-type: none">工場での日常改善設備の高効率化(LED 照明化、ユーティリティ・空調の更新など)革新工程の開発・導入エネルギー置換	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 車両の燃費性能向上に繋がる製品の軽量化 ▶ 生産時のエネルギーのロス・ムダ削減や高効率化によるCO₂排出量の低減 ▶ 再生可能エネルギーの活用 			
	項目	2020年度目標	2018年度実績		評価 ^[2]
	グローバル連結 国内連結 豊田合成(株)	'12年度比12%減 '12年度比15%減 '12年度比17%減 CO ₂ 排出量	83 ^[1] 69 ^[1] 85 ^[1] 12.9万t-CO ₂	'12年度比17%減 '12年度比31%減 '12年度比15%減 '12年度比16%減	○ ○ ○ ○
	【物流】 <ul style="list-style-type: none">輸送効率の向上によるCO₂排出量の低減	▶ 輸送ロスの低減によるCO ₂ 排出量の低減			
	項目	2020年度目標	2018年度実績		評価 ^[2]
	豊田合成(株)	売上高当り物流CO ₂ 排出量	'12年度比 8%減	94 ^[1]	'12年度比 6%減 ○
	② 温室効果ガス(6ガス)^{*1}排出量の低減 <ul style="list-style-type: none">マグネシウム、LED 製造用ガスの代替化の推進など	▶ 温室効果ガス(6ガス)の低減			
	項目	2020年度目標	2018年度実績		評価 ^[2]
	豊田合成(株)	6ガス排出量	'12年度比62%減	0.3万t-CO ₂	'12年度比74%減 ○
	③ 環境に優しいLEDメーカーとしての貢献 <ul style="list-style-type: none">LED 応用製品の開発と市場への投入	▶ LED応用製品の開発と普及			
循環型社会の構築	④ 廃棄物の低減 【製品】 <ul style="list-style-type: none">資源の有効活用に向けた、リサイクルしやすい製品設計と技術開発軽量化による原材料の低減 【生産】 <ul style="list-style-type: none">歩留り向上による発生源対策ゴム、樹脂、金属など社内リサイクルの推進廃棄物の資源化推進国内：埋立廃棄物ゼロ化の継続(海外：埋立廃棄物低減活動推進)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 製品のリサイクル技術の開発 ▶ 生産時の排出物(廃棄物)の低減 			
	項目	2020年度目標	2018年度実績		評価 ^[2]
	国内連結 豊田合成(株) 海外関係会社	'12年度比10%減 '12年度比12%減 '13年度比 6%減	71 ^[1] 87 ^[1] 45 ^[1]	'12年度比29%減 '12年度比13%減 '13年度比55%減	○ ○ ○
	【物流】 <ul style="list-style-type: none">梱包、包装仕様見直しなどによる梱包材の低減	▶ 物流時の梱包材の低減			
	項目	2020年度目標	2018年度実績		評価 ^[2]
	豊田合成(株)	売上高当り梱包材使用量	'12年度比 8%減	102 ^[1]	'12年度比 2%増 × ^{*2}
	⑤ 水使用量の低減と有効活用 <ul style="list-style-type: none">使用量の見える化によるロスの排除排水の再利用などリサイクルによる使用量低減	▶ 水使用量の低減			
	項目	2020年度目標	2018年度実績		評価 ^[2]
	国内連結 豊田合成(株) 海外関係会社	売上高当り水使用量	'12年度比 8%減	63 ^[1] 76 ^[1] 66 ^[1]	'12年度比37%減 '12年度比24%減 '12年度比34%減 ○ ○ ○
	⑥ 環境負荷物質の管理・低減 <ul style="list-style-type: none">グローバル管理の推進など	▶ 製品含有化学物質の管理の強化			
環境保全と自然共生社会の構築	⑦ VOC^{*3}低減 <ul style="list-style-type: none">塗料、洗浄シンナー代替化新工法や工法見直しによる使用量の適正化と使用量低減	▶ 生産工程における VOC の低減			
	項目	2020年度目標	2018年度実績		評価 ^[2]
	国内連結 豊田合成(株)	売上高当りVOC排出量	'12年度比 6%減	70 ^[1] 89 ^[1]	'12年度比30%減 '12年度比11%減 ○ ○
	⑧ 排ガス低減 <ul style="list-style-type: none">低排出ガス車の導入	▶ NOx、SOxを抑えた車両を隨時導入			
	⑨ 地域とつなぐ自然共生活動の推進 <ul style="list-style-type: none">オールトヨタ、行政、NPOと連携した活動豊田合成グループの生物育成域の拡大(森づくり、ビオトープなど)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 藤前干潟のクリーン活動(愛知)、オオキンケイギク駆除活動(愛知)、伊豆沼・内沼で生態系保護活動(宮城) ▶ 「工場の森づくり」を世界の各拠点で実施 ▶ 平和町工場の調整池を活用したビオトープ化 ▶ 里山づくり「豊田合成『樹守の里』」をスタート 			
	⑩ 地域への環境貢献 <ul style="list-style-type: none">工コ先端工場などで環境活動を通じた地域社会への貢献(近隣住民、児童などへの教育)	▶ 住みよい地域社会づくりに貢献			
	⑪ 社会貢献活動の推進と関連事業への支援 <ul style="list-style-type: none">グローバル一斉清掃などによる地域美化活動関連事業への支援(トヨタ白川郷自然学校、生物多様性民間参画パートナーシップ)	▶ 住みよい地域社会づくりに貢献			
	⑫ 環境政策への貢献 <ul style="list-style-type: none">外郭団体などの環境政策への貢献と低減(自動車部品工業会、ゴム工業会など)	▶ 日本自動車部品工業会、日本ゴム工業会などの環境政策に参画			
	⑬ 連結環境マネジメントの強化、推進 <ul style="list-style-type: none">グローバル連結環境マネジメント活動の充実順法管理の強化環境負荷低減活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 環境活動 ▶ 海外関係会社の環境管理体制の整備 ▶ 環境監査 ▶ 順法 / 環境「異常・苦情ゼロ」活動で管理を強化 ▶ PCB 含有機器の適正処分と保管 ▶ 土壌・地下水の保全 			
	⑭ ビジネスパートナーとの連携した環境活動の推進 <ul style="list-style-type: none">材料・製品など仕入先と連携した活動の一層の充実当社へ納入される部品、原材料、生産設備などに含まれる環境負荷物質の管理充実仕入先における環境関連法令などの順守及び自主的な環境パフォーマンス向上活動の要請	▶ グリーン調達の推進			
環境マネジメント	⑮ グローバル社員教育・啓発活動の一層の強化 <ul style="list-style-type: none">従業員の環境意識向上活動の推進体系的な環境教育の実施環境月間活動のグローバル展開社内報などの活用による情報提供と啓発	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 環境教育 ▶ 環境啓発 ・環境月間(環境展示会、エコツアーや、もったいない川柳など) ・環境講演会 ・意識調査 ・環境貢献表彰 ・全社駅伝大会に環境ブース出展 ・グリーンカーテンづくり 			
	⑯ 環境情報の積極的な開示とコミュニケーション活動の充実 <ul style="list-style-type: none">製品環境技術情報提供の充実豊田合成レポートの発行継続とさらなる内容充実(1回/年)環境コミュニケーション活動の充実評価機関への可能な限りの情報開示	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「豊田合成レポート 2018」の発行 ▶ WEB での環境情報の開示 ▶ 決算説明会での環境活動の説明 ▶ 有価証券報告書での環境情報の開示 ▶ CDP 質問への回答 			

*1 ハイドロフルオロカーボン(HFC)、パーフルオロカーボン(PFC)、六フッ化硫黄(SF₆)、メタン(CH₄)、亜酸化窒素(N₂O)、三フッ化窒素(NF₃)

*2 2020年度目標達成に向け毎年、年度目標を独自設定し低減活動に取り組んでいますが、2017年の九州北部豪雨、2018年の西日本豪雨による補給部品の出荷増や部品の大型化により、梱包材の使用量が増加しました。

[1] 基準年を 100 とした場合の数値 [2] ○: 年度目標達成、×: 年度目標未達成

テーマ	実施事項	2018年度の活動結果			
環境マネジメント	⑤ 水使用量の低減と有効活用 <ul style="list-style-type: none">使用量の見える化によるロスの排除排水の再利用などリサイクルによる使用量低減	▶ 水使用量の低減			
	項目	2020年度目標	2018年度実績		評価 ^[2]
	国内連結 豊田合成(株) 海外関係会社	売上高当り水使用量	'12年度比 8%減	63 ^[1] 76 ^[1] 66 ^[1]	'12年度比37%減 '12年度比24%減 '12年度比34%減 ○ ○ ○
	⑥ 環境負荷物質の管理・低減 <ul style="list-style-type: none">グローバル管理の推進など	▶ 製品含有化学物質の管理の強化			
	項目	2020年度目標	2018年度実績		評価 ^[2]
	国内連結 豊田合成(株)	売上高当りVOC排出量	'12年度比 6%減	70 ^[1] 89 ^[1]	'12年度比30%減 '12年度比11%減 ○ ○
	⑦ VOC^{*3}低減 <ul style="list-style-type: none">塗料、洗浄シンナー代替化新工法や工法見直しによる使用量の適正化と使用量低減	▶ 生産工程における VOC の低減			
	項目	2020年度目標	2018年度実績		評価 ^[2]
	国内連結 豊田合成(株)	売上高当りVOC排出量	'12年度比 6%減	70 ^[1] 89 ^[1]	'12年度比30%減 '12年度比11%減 ○ ○
	⑧ 排ガス低減 <ul style="list-style-type: none">低排出ガス車の導入	▶ NOx、SOxを抑えた車両を隨時導入			
環境保全と自然共生社会の構築	⑨ 地域とつなぐ自然共生活動の推進 <ul style="list-style-type: none">オールトヨタ、行政、NPOと連携した活動豊田合成グループの生物育成域の拡大(森づくり、ビオトープなど)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 藤前干潟のクリーン活動(愛知)、オオキンケイギク駆除活動(愛知)、伊豆沼・内沼で生態系保護活動(宮城) ▶ 「工場の森づくり」を世界の各拠点で実施 ▶ 平和町工場の調整池を活用したビオトープ化 ▶ 里山づくり「豊田合成『樹守の里』」をスタート 			
	⑩ 地域への環境貢献 <ul style="list-style-type: none">工コ先端工場などで環境活動を通じた地域社会への貢献(近隣住民、児童などへの教育)	▶ 住みよい地域社会づくりに貢献			
	⑪ 社会貢献活動の推進と関連事業への支援 <ul style="list-style-type: none">グローバル一斉清掃などによる地域美化活動関連事業への支援(トヨタ白川郷自然学校、生物多様性民間参画パートナーシップ)	▶ 住みよい地域社会づくりに貢献			
	⑫ 環境政策への貢献 <ul style="list-style-type: none">外郭団体などの環境政策への貢献と低減(自動車部品工業会、ゴム工業会など)	▶ 日本自動車部品工業会、日本ゴム工業会などの環境政策に参画			
	⑬ 連結環境マネジメントの強化、推進 <ul style="list-style-type: none">グローバル連結環境マネジメント活動の充実順法管理の強化環境負荷低減活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 環境活動 ▶ 海外関係会社の環境管理体制の整備 ▶ 環境監査 ▶ 順法 / 環境「異常・苦情ゼロ」活動で管理を強化 ▶ PCB 含有機器の適正処分と保管 ▶ 土壌・地下水の保全 			
	⑭ ビジネスパートナーとの連携した環境活動の推進 <ul style="list-style-type: none">材料・製品など仕入先と連携した活動の一層の充実当社へ納入される部品、原材料、生産設備などに含まれる環境負荷物質の管理充実仕入先における環境関連法令などの順守及び自主的な環境パフォーマンス向上活動の要請	▶ グリーン調達の推進			
	⑮ グローバル社員教育・啓発活動の一層の強化 <ul style="list-style-type: none">従業員の環境意識向上活動の推進</li				